

コース名

機械設計者のための機械加工技術

コース
番号

CM011

開講日

5/22(木)・23(金)

●内容

1. 機械工作法と工作機械
2. 加工の特徴（旋盤、フライス盤、ポール盤、放電加工）
3. 工具について（種類、形状、活用方法）
4. 作られる製品形状
5. 表面粗さについて
6. 加工と幾何偏差
7. 加工実習（実演と体験実習）
8. 設計者が考慮すべきポイント

●目的

最近では、業務の多忙化によりベテラン設計者が時間をかけて若手を育てるという機会が少なくなっています。また、製造現場がアジアを中心とした海外に移転したことが影響し、設計者は設計の後工程である製造業務を知る機会が減っており、これまでなかったような様々な問題が起きています。

本コースでは、旋盤・フライス盤・ポール盤・放電加工を中心に、設計者として知っておくべき機械加工の特徴および加工精度、問題点等を習得します。



使用機器

普通旋盤、フライス盤、ポール盤、ワイヤカット放電加工機、NC旋盤、マシニングセンタ、各種測定器等

持参品

筆記用具、作業服、作業帽、保護眼鏡(お持ちであれば)

定員

10名

受講料

15,500円

講習時間

9:30～16:30 2日間 (12時間)